

Passo 新聞

1月号

日本情報処理検定

今年度3度目の日本情報処理検定が行われました。前回の試験から約2カ月という短い期間でしたが、初めて受験する人も前回から連続で受験する人も、合格を目指して日々真剣に練習に取り組んできました。緊張した雰囲気の中でも、全員が練習の成果を出せました。

文書デザインの検定を受けました。図形や表、写真などを上手く挿入しながら、バランスのよい文書を作成する事ができました。(Y.T)

少し緊張しましたが、落ちついて文書を作成することができました。また、練習で忘れがちだった点も、本番ではしっかりと見直しを行うことができました。(Y.N)



祝
全員合格
受験者

早川農園での実習

山県市にある早川農園へ公共交通機関を利用し実習に行きました。農園の仕事を多く経験させていただきました。



玉ねぎの苗を植えています。

農園での作業は足や腰に負担になることが分かりました。玉ねぎを植える時にイスをもってくるなどの工夫ができてよかったと思いました。(R.M)

玉ねぎの苗を植えました。地面がぬかるんで歩くのも大変でしたが無事に苗を全部植えることができたので良かったです。(T.S)

親亡き後に備えるセミナー

親が亡くなった後、どのくらいのお金が自分の生活費として必要になるのか、ファイナンシャルプランナーの田中嗣弘様にお話をいただきました。自分の今後のために知っておくべき内容でした。

過去にもこのセミナーを受けたことがあります。ですが、今回改めていろいろな制度を知る事ができました。将来のために今できることを取り組んでいきたいです。(K.K)

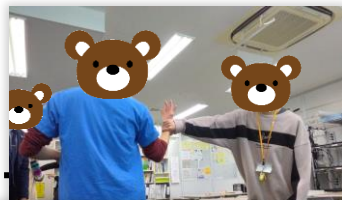


親が亡くなった後に、お金や権利の問題が起こるかもしれません。今後もしかしたら経験するかもしれないので参考になりました。事例を挙げながら説明してくださり、わかりやすかったです。保険の種類によって金額や権利者が変化するという点に興味を惹かれました。(N.H)

護身術

岐阜県岐阜中警察署の警察の方にお越しいただき、護身術を教えていただきました。被害に遭ったら、危険を知らせる・逃げる・通報する事が大切だと分かりました。犯人役と被害者役に分かれて、実践も行いました。万が一に備えて忘れないようにしたいです。

拘束から抜け出せる方法をいくつか教えていただき、実践しました。力がない私でも拘束から抜け出す事が出来ました。使う場面がないことが一番良いですが、何かあった時のために覚えておきたいです。(T.H)



腕を掴まれ被害に遭いそうになったらというシチュエーションで、自分の身を守るための護身術を学びました。腕の振り払い方や逃げる方向まで細かく教えていただきました。一番大事なのは、大声で助けを呼んで多くの人に危険を知らせることです。これから先、もし被害に遭いそうになった時は実行できるようにしたいです。(N.H)



一斉授業

PowerPointにて動きのあるスライド作成について学びました。今回はパッソ岐阜校からの配信です。カリキュラムで聞いた内容をメモし、あとから自分だけでも作成ができるようにしました。力がつくように取り組んでいます。

一斉授業でパソコンを使うのは初めてだったので新鮮でした。実践では自分の力で完成させることができたので良かったです。(K.O)




以前のパソコン講義と同じように操作をしたら簡単に作ることができました。作成が途中になってしまったのでまた時間があれば続きを作りたいです。(M.T)



相談・見学 体験随時受付中！ お気軽にお問い合わせください

 **058-267-6078**

 **058-267-6075**

E-mail : passo@mmg.jp
URL : www.mmg-passo.com

ホームページ
インスタ見てね！！



 **Passo**

就労移行支援事業所 パッソ/岐阜校

〒500-8842 岐阜県岐阜市金町6丁目21番地 岐阜ステーションビル7階
(JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より徒歩8分)